

3Cプロジェクト（職員提案制度）の常態化（松山市）

【取組概要】

職員が自由で独創的な発想を、積極的に提案することを奨励し、その提案を部局横断型の「職員提案推進本部」が具現化を前提に関係部署と調整を行う。また、優秀と認められる提案については年度末に市長表彰を実施。

人口 514,781人

担当部署 総務部行政改革推進課
取組み事例のURL

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/gyosei/shokuinteian.html>

【取組みの効果】

窓口開設時間の増加に対してシフト勤務を導入することにより、人件費などのコストを抑制しながら市民サービス向上を図る「市民課窓口の開庁時間の拡充」や、「コンビニへのAED設置情報も網羅した防災マップの配備」などの取組みを実現。



職員提案表彰式

【他団体へのアドバイス】

身近な改善提案や小さな提案も受け付けることや、どのような内容でも否定的にならず、極力実施できるよう前向きに捉えることなど、職員が提案しやすい環境を作ることが重要。

【創意・工夫した点】

提案の検討を実施対象部署に依頼するのではなく、提案の具現化に向け実効性と迅速性等を発揮できる庁内横断的な職員提案推進本部を創設し、そこで具現化の是非を含めた方向性について検討等を実施。

【3Cプロジェクト】

～Check Challenge Change～
行政サービスの品質を一層向上させるため、分析・評価(チェック)、提案(チャレンジ)、改善(チェンジ)に継続的に取り組む「松山3Cプロジェクト」を継続的に実施することで、職員力を行政力につなげていく。その一環として、職員提案制度を継続的に実施。